

## <2018年3月22日病院長懇談会の報告>

医師・看護師等の勤務時間外労働を減らすための業務改善、年休取得数の改善を要請する

医師の過重労働を減らすための新しい制度及び医師の時間外業務手当については平成29年度に導入。院内保育所定員増については本年度は見送るが、財政状況を見ながら検討すると回答

富山大学教職員組合

### 教職員のみなさん

教職員組合は3月22日に、齋藤附属病院長、米道看護部長をはじめ担当課長・係長等を交えて、医師、看護師等の労働条件の改善について懇談を行いました。その内容を次に報告いたします。

#### 1. 勤務医の長時間労働について

2月24日付け新聞報道で、時間外労働に関する労使協定（36協定）の限度を超える休日労働があったとして労基署より勧告を受けていた事実があり、その後の勤務医の長時間労働の改善策について訊ねました。

時間外労働削減のために従来の主治医という形からチーム医療という新しい制度をとるようにした、また、事務作業についてはクラークを増やすようにしているとのことでした。

#### 2. 看護師の時間外労働の申告について

タイムカードの導入で、実働に応じた時間外労働が申告できるか、また勤務時間前の時間外労働が申告しづらいという問題について訊ねました。

タイムカードの押し忘れ等個別の運用では問題もあるが、ほぼ申告ができていたとの回答でした。十分な監査を行っているとのことですが、その事態が看護師長さんたちの労働増加にならないよう申し入れました。

#### 3. 非常勤職員の無期雇用転換について

改正労働契約法への対応として、4月から非常勤職員のうち希望する者の無期雇用転換が可能になりました。病院で無期雇用の権利が発生する職員は医事課（主にクラーク）16名、診療科・中央診療施設22名、看護師・助手17名の計55名とのこと。権利があり無期雇用を希望する職員に対する対応を申し入れました。

#### 4. 育児短時間勤務制度の利用状況について

2009年4月から始まった、本年度の育児短時間勤務制度の利用者が看護師0名、医師1名、育児部分休業勤務制度利用者は看護師62名、医師など9名、日勤のみの勤務者は37名とのことでした。昨年度にくらべて利用者は増える傾向にあり、育児のために早く帰れるような業務調節を行っているとの回答でした。

#### 5. 院内保育所の利便性向上・定員拡大について

院内保育所の定員拡大については、昨年からの懸案事項でしたが、自己負担額が多いため本年度は見送るが、引き続き重要事項として、財政状況を見ながら実現をはかっていきたいとのことでした。

#### 6. 7対1看護の導入後の看護師の年休取得について

全教職員が年休を10日間取得しても、7:1看護は確保できる体制をつくり、せめて10日は年休を取りたいという看護師からの要望について訊ねました。

本年度の看護師一人当たりの年休取得は8.680日で目標である10日には及ばなかったが、計画的年休取得や部分年休などによって調節して取得日数を上げるように努力している。昨年度に比べて0.44日上昇したとのことでした。また、土日勤務の増加については月に一度は土日の連休が取れるよう、不公平にならないように努力しているとのことでした。

職員自身の病気や子どもの看病で休んだ場合の看護休暇・病気休暇などについては周知するようにしている、また、退職時前の年休が消化については、長期では難しいが例えば3日ずつに分けて取るようにするなどの対策を取っているとのことでした。

#### 7. 看護師の研修制度について

看護師の離職原因に職場での上司との関係が少なからずあることから、看護師および管理職を対象にしたメンタル面についての研修のあり方について訊ね、メンタル・サポートの仕方などの研修を重視するように要請しました。

#### 8. 医師・看護師の手当の改善について

名古屋大学が「手術業務手当」を医師・職員に支給していることから、同様の手当について訊ねました。平成29年5月に「手術、処置の時間外・休日・深夜加算手当」を新設して対応しているとの回答がありました。また、金沢大学では実現している「夜間看護手当」については、財政問題もあり今後の課題としたいとの回答でした。

他大学に比べて待遇面で明らかに見劣ることのないよう申し入れました。

#### 9. 夜勤体制の改善について

看護師等の配偶者が夜勤のある仕事についている場合、夜勤のない職場に人事配置するように配慮を求めました。面接などを行いできるだけ配慮しているとの回答でした。

#### 10. 医師の過重労働・不払い労働を改善することについて

医師については昨年度比で20名増員し、NICUで診療助手を4名増やした。クラークについては現在21名おり、4月から4名増やして医師の負担を減らすようにしたい。非常勤の技術職員の常勤化については、4月から12名を常勤化する予定であるとの回答でした。

#### 11. 教職員組合事務所の提供について

病院内の教職員組合事務所の設置については従来からの要望ですが、スペースがないという理由で適えられていません。